

形成外科

診療科の紹介

当院形成外科は、北九州市の形成外科としては最も早い昭和50年に開設され、顔面、四肢をはじめとした体表面の形態異常を整容的、機能的に改善する治療を行なっております。

常勤医は4名(そのうち形成外科専門医3名)で診療を行なっています。

当科では形成外科全般にわたる診療を行なっていますが、とりわけ口唇口蓋治療においては症例数が多く、県外からも患者さんが来られます。また、当院には救命救急センター、小児救急センターがあるため、顔面骨骨折を含む顔面外傷や、切断指再接合等の手の外傷、熱傷等を数多く担当しています。形成外科の専門的な対応をする外傷や緊急を要する外傷などの場合は、平日時間外や休日でも対応しております。

他施設から紹介をいただくことが多い疾患としては、口唇口蓋裂や多指症・合指症などの先天性形態異常、各種の皮膚皮下腫瘍、眼瞼下垂、褥瘡、難治性潰瘍などがあげられます。

取り扱う主な疾患

①表在性先天異常

口唇口蓋裂、眼瞼下垂、眼瞼内反症、小耳症、副耳、埋没耳などの顔面の形態異常、多指症、合指症などの四肢形態異常、臍ヘルニアなどの体幹部の形態異常にに対する治療を行なっています。

②皮膚、皮下、軟部腫瘍(良性、悪性)

皮膚腫瘍、皮下腫瘍、軟部腫瘍(良性、悪性)に対して手術やレーザーを用いた治療を行なっています。組織欠損のサイズや部位により、必要に応じて再建手術を行なうことがあります。

③顔面、手の外傷

顔面の皮膚、軟部組織損傷、骨折に対する処置、手術を行なっています。また手指の外傷(骨折、血管、神経、腱損傷)に対する外科的処置、再建手術を行なっています。また外傷や熱傷によって生じた傷跡や瘢痕拘縮に対して手術等の治療を行なうことで整容的、機能的に改善します。

④熱傷

小児を含めた熱傷患者に対して加療を行なっています。軟膏や創傷被覆材を用いた保存的加療や、必要に応じて手術治療(植皮術等)を行ないます。

⑤難治性潰瘍

糖尿病患者の足潰瘍や下肢の虚血による潰瘍、静脈の機能不全によっておこる、うっ滯性皮膚潰瘍に対して治療を行なっています。また褥瘡に対しても、軟膏療法、持続陰圧吸引療法を含めた保存的加療、皮弁手術を含めた外科的治療を行なっています。

⑥巻き爪治療(自費診療)

爪に専用の矯正装具である巻き爪マイスター[®]を装着する巻き爪治療を行なっています。自費診療になりますが、巻き爪による痛みに悩む患者さんが樂になり通って来られています。

⑦耳の矯正治療(自費診療)

生まれつきの耳の形態異常(折れ耳・絞扼耳・埋没耳など)に対して専用のイヤースプリントを用いた矯正治療を行なっています。

⑧その他

足趾の爪が食い込む陷入爪、加齢により目が開きにくくなる眼瞼下垂の治療を行なっています。また、Qスイッチルビーレーザーによる色素斑の治療、炭酸ガスレーザーや高周波ラジオ波メスを用いた小手術を行なっています。

まぶたがひきつる眼瞼痙攣、顔の片側がびくびくする顔面けいれんに対してボトックス注射による治療を行なっています。

ワキ汗(腋窩多汗症)にもボトックス注射による治療を行ないます。匂いが問題となる腋臭症(わきが)に対しては手術を行ないます。

当科の特徴

2020年よりVbeam II レーザーを導入し、毛細血管奇形(単純性血管腫)、乳児血管腫(苺状血管腫)、毛細血管拡張症といった皮膚良性血管病変の治療が可能となりました。小児科による内服治療との連携も行なっています。小児、成人を問わず治療が出来ますので、お問い合わせください。

口唇口蓋裂は、乳幼児期から青年期まで、各成長段階に必要な手術や治療を行なっていますが、中高年の患者さんで旧来の手術法による変形が残っている方に、現在の新しい手術方法で整容的機能的な修正を行ない、長年の悩みを解消する効果が得られています。里帰り出産で最初の口唇裂手術だけを希望される方や、すでに他院で手術を受けられており修正を希望される方も対応いたします。

令和4年度 診療実績

形成外科新患者数	763名
形成外科入院患者数	328名(延べ人数ではない)

形成外科手術件数	入院手術	全身麻酔	316件	合計 504件
		腰麻・伝達麻酔	29件	
		局所麻酔・その他	159件	
形成外科手術件数	外来手術	全身麻酔	2件	合計 1,110件
		腰麻・伝達麻酔	56件	
		局所麻酔・その他	1,052件	

区分	件 数						計	
	入院手術			外来手術				
	全身 麻酔	腰麻・ 伝達麻酔	局所麻酔 ・その他	全身 麻酔	腰麻・ 伝達麻酔	局所麻酔 ・その他		
I.外傷	64	19	59	1	44	762	949	
II.先天異常	152		2			10	164	
III.腫瘍	61	2	36	1	5	243	348	
IV.癰瘍・瘢痕拘縮・ケロイド	8		1			9	18	
V.難治性潰瘍	17	4	8			6	35	
VI.炎症・変性疾患	7	4	17		7	21	56	
VII.美容(手術)							0	
VIII.その他	7		36			1	44	
計	316	29	159	2	56	1,052	1,614	

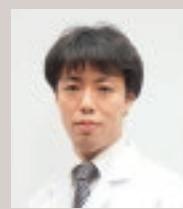
スタッフ紹介



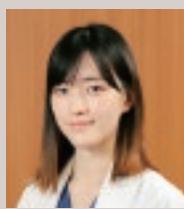
統括部長
形成外科主任部長
田崎 幸博
たさき ゆきひろ



形成外科部長
宗 雅
そう みやび



形成外科部長
藤原 洋平
ふじわら こうへい



形成外科部長
村山 真由美
むらやま まゆみ